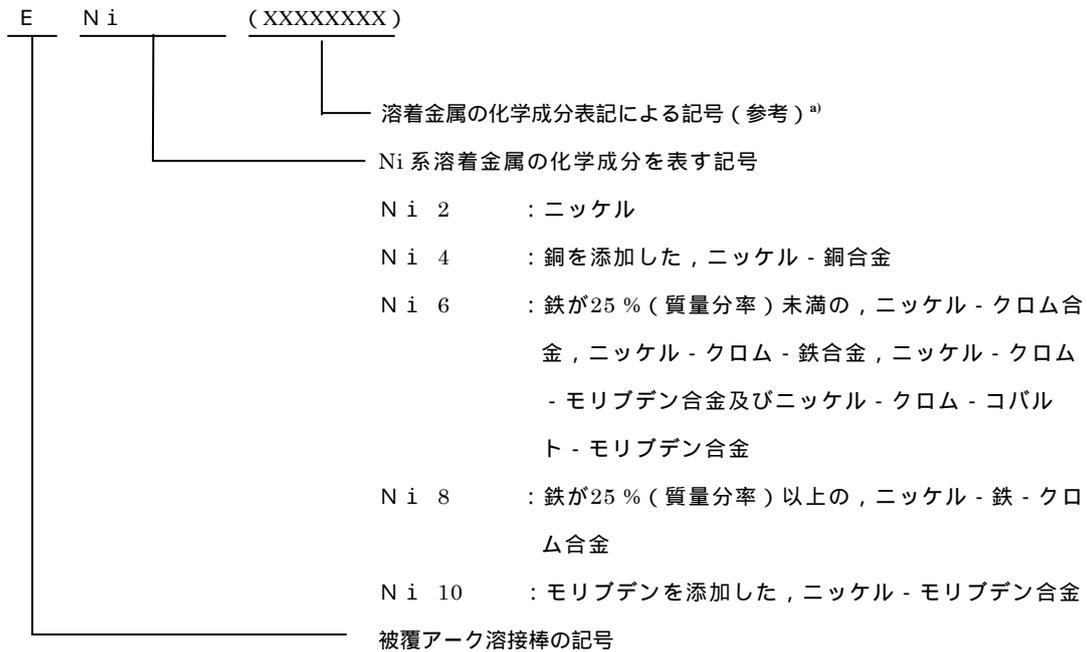


図 1-a 現行 JIS Z 3224 : 1999 溶接棒の種類の記号の付け方



注 a) 化学成分を表す記号 (例: Ni 6182) に付随して, 化学成分表記による記号 (例: NiCr15Fe6Mn) を表示してもよい。[例: E Ni 6182 (NiCr15Fe6Mn)]

図 1-b JIS Z 3224 改正案の溶接棒の種類の記号の付け方

図 1 現行 JIS Z 3224 : 1999 と改正案との溶接棒の種類の記号の付け方対比